

令和4年度下水道事業決算の概要

地方公営企業である下水道事業の経理は、主に施設の維持管理を行うための経費と財源を表す「収益的収支」と、下水道施設の建設・改良や企業債に係る経費と財源を表す「資本的収支」の2つに区分しています。

「収益的収支」では、前年度と比較して、収益は817万円、費用は1,626万円ともに減少しましたが、費用が収益を上回り、純損失は1,178万円となりました。

「資本的収支」では、建設改良費が前年度と比較して3,331万円増加し、支出全体として25億1,459万円となりました。

主要事業としては、公共下水道事業では、片山津中継ポンプ場計装設備更新工事を、作見町においては管渠築造工事を、作見町及び白望台においては舗装本復旧工事を行いました。

また、大聖寺川処理区と片山津処理区にある2つの汚水処理場を大聖寺浄化センターに統合し、加賀市浄化センターを廃止する事業計画を引き続き進めていきます。

1. 収益的収支（税抜）

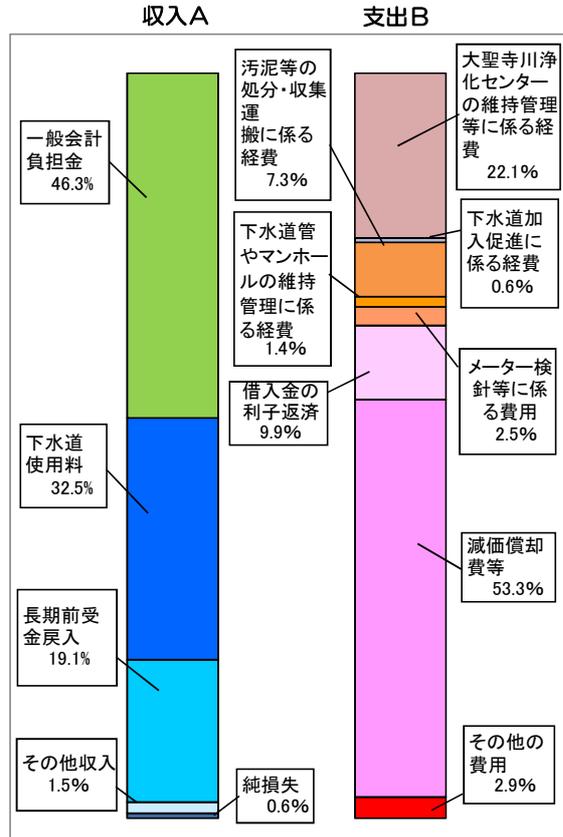
(1) 収益的収入 (税抜)

区分	決算額
下水道料金【下水道使用料】	5億8,042万円
補助金等償却費相当額【長期前受金戻入】	3億4,184万円
一般会計負担金【他会計負担金、他会計補助金】	8億2,744万円
その他の収入【下水道指定工事店手数料ほか】	2,672万円
合計	17億7,642万円 A

(2) 収益的支出 (税抜)

区分	決算額
下水道管やマンホールの維持管理に係る経費【污水管渠費】	2,431万円
汚泥等の処分・収集運搬に係る経費【処理場費】	1億3,026万円
下水道加入促進に係る経費【普及指導費】	1,049万円
経理事務および料金収納等営業に係る費用【業務費、総係費】	4,545万円
大聖寺川浄化センターの維持管理に係る経費【流域下水道維持管理等負担金】	3億9,560万円
借入金の利子返済【支払利息及び企業債取扱諸費】	1億7,747万円
減価償却費等【減価償却費、資産減耗費】	9億5,383万円
その他の費用【污水ポンプ費ほか】	5,079万円
合計	17億8,820万円 B

収益的収支差額（純損失） $\Delta 1,178$ 万円 C (A-B)



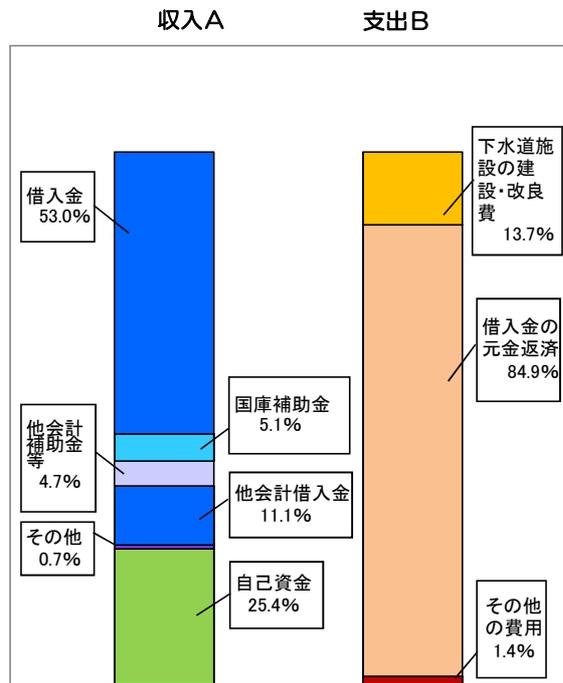
2. 資本的収支（税込）

(1) 資本的収入 (税込)

区分	決算額
借入金【企業債】	13億3,160万円
国補助金【国庫支出金】	1億2,852万円
他会計からの補助金等【他会計補助金、出資金】	1億1,771万円
他会計からの借入金【他会計借入金】	2億7,970万円
その他の収入【工事負担金、長期貸付金収入】	1,731万円
自己資金（内部留保資金）	6億3,975万円
合計	25億1,459万円 A

(2) 資本的支出 (税込)

区分	決算額
下水道施設の建設・改良費【建設改良費、固定資産購入費】	3億4,351万円
借入金の元金返済【企業債償還金】	21億3,371万円
その他の費用【長期貸付金等】	3,737万円
合計	25億1,459万円 B



収益的収入・支出、資本的収入・支出の区分欄の【】内は、決算書の科目名を表しています。

自己資金（内部留保資金）とは、現金を伴わない支出（減価償却費等）相当額や当年度以前の利益等です。